

手術支援ロボット hinotori™による前立腺全摘術のデータ駆動型研究

研究協力をお願い

当科では「手術支援ロボット hinotori™による前立腺全摘術のデータ駆動型研究」という研究を日本医科大学中央倫理委員会の承認および研究機関の長（院長：汲田伸一郎）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2024年6月1日から2027年3月31日までに日本医科大学附属病院泌尿器科で局所前立腺がんに対して手術支援ロボット hinotori™支援下前立腺全摘術の治療を受けられた患者さん。

2. 研究の目的

本研究の目的は、局所前立腺がんに対して手術支援ロボット hinotori™を用いた前立腺全摘術について、データ駆動型アプローチを通じて手術手技の最適化を行うことです。

3. 研究の方法

この研究は日本医科大学附属病院泌尿器科を研究代表機関とする多機関共同研究で、研究代表者は日本医科大学附属病院泌尿器科近藤幸尋、研究事務局は日本医科大学附属病院泌尿器科赤塚純です。他の参加研究機関はシスメックス株式会社（研究責任者：大東正幸）です。

2024年6月1日から2027年3月31日までに日本医科大学附属病院泌尿器科で、hinotori™支援下前立腺全摘術を受けられた患者さんの研究目的でない医療のために得られた医療画像（ロボット支援下手術の画像）、ログ情報（hinotori™サージカルシステム内に登録された手術手技情報：術者情報や手技情報）、および電子カルテ情報（年齢、臨床所見、採血、治療種類、治療効果、病理学情報）などを解析し、手術手技の改善を目指した検討を行います。

研究実施期間は実施許可日から2030年3月31日までです。

本研究は、シスメックス株式会社から研究資金提供などを受けていますが、研究の透明性、公正性および信頼性を確保し研究を実施します。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、血圧値、肝機能、凝固系指標、手術データなど

利用を開始する予定日：研究実施許可日

提供を開始する予定日：研究実施許可日

試料・情報の提供を行う機関：日本医科大学附属病院（院長：汲田伸一郎）

試料・情報の提供を受ける機関：シスメックス株式会社（社長：浅野薫）

試料・情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、日本医科大学付属病院泌尿器科の大林康太郎が医局のインターネットに接続されていないパスワードのかかったパーソナルコンピュータに保管し、あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄します。また、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学付属病院 泌尿器科 赤塚純

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：6473

メールアドレス：s00-001@nms.ac.jp